



山口県立萩美術館・浦上記念館へ行こう!

「ブダペスト国立工芸美術館名品展 ジャポニスムからアール・ヌーヴォーへ —日本を夢見たヨーロッパ工芸」開催のお知らせ

19世紀後半、日本の美術・工芸品がヨーロッパに流入し、日本の文物に人々が熱狂する「ジャポニスム」現象が起こりました。この現象は、西洋の工芸品やデザインに影響を与え、当時の西洋諸国を席卷していたアール・ヌーヴォー様式にも見られました。

本展は、日本の美術がどのように西洋に影響を与え、西洋がどのように解釈したか、その歴史をたどるものです。ティファニー、ガレなどの名品とともに、ハンガリーを代表する約170点の作品を紹介します。



ジョルナイ陶磁器製造所《竹文ティーセット》1886年頃
ブダペスト国立工芸美術館蔵



レイス・カンフォート・ティファニー
《孔雀文花瓶》1898年以前
ブダペスト国立工芸美術館蔵

【期 間】令和3年4月24日(土)～6月20日(日)
※月曜日は休館(ただし、5月3日、6月7日は開館)

【時 間】午前9時～午後5時(入場は午後4時30分まで)

【会 場】山口県立萩美術館・浦上記念館 本館2階展示室
(萩市平安古町586-1)

【料 金】一般 1,500円(1,300円)、学生 1,300円(1,100円)、
70歳以上 1,200円(1,000円)

※開催中の普通展示もご覧いただけます。 ※()内は20人以上の団体料金です。

※18歳以下の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在籍の方、障害者手帳等をご持参の方などは無料です。

【お問い合わせ】山口県立萩美術館・浦上記念館 URL:<https://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>

TEL:0838-24-2400 FAX:0838-24-2401

※マスク着用や間隔を空けての観覧など、新型コロナウイルス感染防止対策へのご協力をお願いします。

※展覧会の会期・内容は変更する場合があります。詳細はホームページをご覧ください。



「やまぐちのいさき」が 旬を迎えます! ~「やまぐちブランド」の ご紹介~

やまぐちブランドとは?

山口県内で生産される農林水産物や
主な原材料が県産100%の加工品を対
象に、味や品質を重視した独自の基準
を設けて厳選した登録商品です。



イサキは、くせがなく上品な味わいが特徴の白身魚で、刺身、焼き物、煮つけなどの和食だけでなく、中華料理
や洋食にも向くお魚です。特に、旬を迎える5月から6月は脂がのっておいしくなります。

山口県は全国有数のイサキの産地で、特に日本海側で多く取れます。県内で水揚げされたイサキのうち、一定
の品質基準を満たしたものは、やまぐちブランドの「やまぐちのいさき」として県内外へPRされています。



イサキのお勧めレシピ

作り方は「やまぐち ぶちうま♥クッキング&フラワー」で紹介しています。
ぜひ、アクセスしてくださいね♪ <https://buchiuma-cooking.net/>



野菜たっぷり多彩豊かな一品。
親子で楽しく作れます。



電子レンジを活用して、
お手軽に本格中華の味わいが楽しめます。



盛り付けまでこだわりたい、
特別な日のメニューにいかがですか?

やまぐちブランドについて
詳しくは「ぶちうま!やまぐち.net」から
<https://buchiuma-y.net/>



お問い合わせは
山口県ぶちうまやまぐち推進課まで
TEL 083-933-3395